

インターンシップについて

インターンシップは、在学中に自らの専攻や将来のキャリアに関連すると考えられる企業・団体で就業体験をすることです。インターンシップを通して学生のみなさんは企業・団体への理解を深めると同時に、「働くとはどういうことか」、「自分に適した仕事は何か」といった、将来へのビジョンを形成する大きなきっかけを得ることができるでしょう。

就職活動を始めるにあたり、希望する業界・企業に自分がマッチしているかどうか確かめるためにも、ぜひ積極的に参加してください。

インターンシップの種類と期間

就職活動が本格化する前に参加できるインターンシップは、2018年2月～3月頃に実施されるものが中心となります。期間は、1週間から2週間のものが一般的です。APUでは、学生が独自に応募する「自由応募型」インターンシップとは別に、大学の「協定型」インターンシップがあります。みなさんの目的に応じてどちらのインターンシップが適切か検討してください。詳しくはキャリア・オフィスのホームページにて確認してください。

①協定型インターンシップ

APUと覚書を交わし、協定を結んだ企業・団体にてインターンシップを行います。協定先企業・団体は、インターンシップガイダンス、およびCampusmate Webにて発表されます。参加申込は大学を通じて行われ、実習時間や時期など諸条件を満たしている場合、単位登録も可能となります。

②GAIA(GlobAI Internship with Alumni)

GAIAは、国内外で活躍するAPU卒業生のもとで在学生在がインターンシップを行い、キャリア形成意識を醸成するプログラムです。通常のインターンシップとは異なり、在学生在が「APU卒業生がAPUでの経験をどのように活かし、社会でどのように働き、活躍しているか」「社会の進歩・発展にどのように寄与しているか」を間近で見る機会となり、将来の人生・学生生活のイメージの具体化、志、キャリアビジョンの形成へとつなげていこうとするプログラムです。卒業生にとっては、APUの教育に参画し、後輩を育てサポートする取り組みです。

③自由応募型インターンシップ

学生のみなさんが独自にインターンシップを探して申し込みます。自由応募型インターンシップへの参加の際は、出発前に「インターンシップ決定届」と終了後には「インターンシップ体験報告書」の提出が必要となります。必ずキャリア・オフィスに報告するようにしてください。

④1 dayインターンシップ

1 dayインターンシップとは、近年増加傾向にあるインターンシップの一形態で、1日でプログラムが完結する短縮版インターンシップです。その内容は、講義形式、ワークショップ形式、職場見学を含むものなど多様なものがあります。業界や企業に関する一般的知識を身につけたい場合や、職場の雰囲気を感じたい場合は、参加を検討してみてください。

※「就業体験」を目的としたインターンシップは、企業の「採用選考」ツールとしても活用されており、企業の中で仕事に取り組む姿勢を評価して、後の採用選考でも優遇されるケースもあります。インターンシップ実習中は、企業の方に適性を見られているかもしれないということを心に留めて行動するようにしてください。